

# 社協だより

第203号

2024.10.1

点字・拡大・音訳版あります

【編集・発行】社会福祉法人 直方市社会福祉協議会 〒822-0026 福岡県直方市津田町7番35号  
TEL0949(23)2551 FAX0949(23)2552  
e-mail:nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp HP:http://www.nogatashakyo.org/



- 福祉入門講座、赤い羽根共同募金 ..... 2
- 社協からのお知らせ（一般寄附、食品寄贈）  
ご寄附  
社協会員紹介  
編集後記 ..... 4
- 社協会員募集  
情報の広場（不登校・ひきこもり学習会、権利  
擁護部会講演会）  
図書室（サンショウウオの四十九日） ..... 3

もくじ

「福祉入門講座」福祉って何？が直方北小学校で開催され、様々な福祉体験をしました。

※詳しくは次ページに掲載しています。

私は、30年前に事故で中途障害者になりました。以前は福祉に無関心から、車いすの生活になり、最初は出来なくなったり、人の温かさに触れて徐々に自分が出れることを前向きに考えていくようになりました。そしてわずかな段差が障壁と感じられバリアフリーのありがたさも実感しています。

体験する前の生徒たちは、老人・見えない人・聞こえない人・歩けない人の気持ちについても想像もつかなかったと思います。

普段の何気なく過ごしている場所で行った手話や点字等のコミュニケーション手段や身体を使った実体験は、「視点が変わればいつもと違う見え方になる」という発見になったのではないのでしょうか。

今回の体験を通して、優しさや思いやりの心・命の大切さなど何か感じ取られて、少しでも「福祉」に興味を持つきっかけになったらいいと思います。

（藤田）

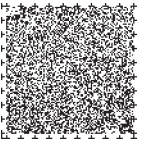
kantera

福祉体験

カンテラ



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で作成しております。



## 北校区福祉入門講座

「福祉ってなに？触れてみよう！身近な福祉！」をテーマに開催しました。子どもたちに身近なところにある福祉に触れてもらいたい。保護者や地域に住む皆さんや教職員にも福祉教育の大切さを知ってもらいたい。そして、地域住民の皆さんにも地域の福祉について考え、より良いまちをつくって欲しいとの思いから、令和6年9月14日（土）に初めて北校区で開催をしました。

最初に「盲導犬について学ぼう！」をテーマに直方市在住の盲導犬ユーザーの相浦和枝さんとパートナーのニツク君をゲストに迎え、講演を行いました。盲導犬は視覚障害者にとって大切なパートナーです。盲導犬を受け入れたことにより、行動範囲は広がり、楽しみも増えたと嬉しそうに話される反面、病院やレストランで入店を拒否される悲しい経験もされています。直方のまちがみんなにとって住みやすいまちになるように盲導犬のことをもっと知ってもらいたいとお話をされました。その後の山本あゆみさんの「体操で体を動かそう！」では、額に汗をかきながら、懐かしの音楽に合わせて、楽しく体操をしました。最後は、直方市

赤十字老人看護奉仕団 胞子の会と一緒に「車いすの使い方」「防災グッズの豆知識」を学びました。

その他にも手話体験や点字体験、高齢者疑似体験、白杖体験、車いす体験を行いました。子どもたちは、体験するともらえるわたがしを楽しみに、たくさん体験してくれました。いつも地域の子どもたちを守る民生委員児童委員の方からわたがしを受け取ると可愛い笑顔を見せてくれました。

参加した保護者からは「子どもに経験させたいと思っていたことができて、地域の方との交流もできてよかったです。」との声をいただきました。

直方市社会福祉協議会では、依頼をいただいた小学校や中学校でゲストティーチャーの方と一緒に点字や手話、盲導犬などの福祉教育を行っています。しかし、全ての小学校に訪問することができていません。

福祉入門講座を通して、福祉について知るきっかけや福祉の仕事に興味を持つて欲しいと思います。

今回は令和6年11月23日（土・祝）に「植木校区福祉入門講座」を開催予定です。お楽しみに。

# 令和6年度 赤い羽根共同募金運動が始まります

運動期間 令和6年 10月1日（火）～12月31日（火）

昨年度は、皆さまに多くの寄付をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。令和7年度の事業を実施するため、4,093,000円を目標額にしています。今年度も、皆さまのあたたかい心で、できる限りのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。お寄せいただく寄付のうち、直方市の福祉のために、3,184,600円を下記のように活用させていただきます。その他は、福岡県全体の福祉や、災害時の準備金などとして使われる予定です。

Web 募金は  
こちら！

### 赤い羽根共同募金のしくみ

戸別募金、小学校募金、街頭・イベント募金、募金箱募金、職域募金など  
※様々な方法で集められています

福岡県共同募金会直方市支会  
※集められた寄付を全額送金します

福岡県共同募金会

直方市の福祉のために  
募金運動推進のために  
福岡県の福祉のために  
災害時の準備金のために

### 『直方市で配分金を活用した事業』

#### 児童・青少年の福祉 356,000円

- \*おもちゃ図書館の開催による子ども支援
- \*子ども食堂等に関するネットワークづくり
- \*福祉教育の推進
- \*児童・青少年支援を行うボランティア団体、校区社協助成

#### 障害児・者の福祉 386,000円

- \*点字・拡大・音訳版「社協だより」の発行
- \*よこいと運動会の開催
- \*障害児・者支援を行うボランティア団体、校区社協助成

赤い羽根共同募金では、インターネットによる寄付も受け付けています。詳細については、中央共同募金会のホームページをご覧ください。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

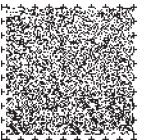
#### 高齢者の福祉 425,000円

- \*にこにこ教室の開催
- \*買い物支援ネットワークづくり
- \*高齢者支援を行うボランティア団体、校区社協助成

#### 地域福祉・ボランティア活動推進 2,017,600円

- \*ボランティア活動資材整備・貸し出し
- \*直方市ボランティアのつどいの開催
- \*ボランティア活動保険料の助成
- \*福祉まつりの開催 \*社協だよりの発行
- \*校区社協組織化への協力
- \*ホームページの運営管理
- \*生活困窮者緊急支援事業
- \*ひきこもり防止支援事業
- \*住民全般を対象とするボランティア団体、校区社協助成

福岡県共同募金会直方市支会  
TEL(0949)23-2551 FAX(0949)23-2552



この社協だよりは、点字版・拡大版・音訳版もあります。ご希望の方はご連絡ください。



## 社協会員募集のお願い

直方市社会福祉協議会では「誰ひとり取り残さない」という理念を基に、「福祉のまちづくり」を進めています。しかし、地域住民の方々や団体・企業の皆さまの応援なくしては十分な活動が行えない状況にあります。誰もが安心して暮らすことができ、ともに生きる豊かな地域社会の実現のために、ぜひ皆さまのお力をお貸しください。

- 個人会員 1口 1,000円～
- 団体会員 1口 5,000円～  
(法人会員以外の団体)
- 法人会員 1口 10,000円～  
(会社、事務所、施設、事業所)

「誰ひとり取り残さない」ために  
皆さまの力が必要です

直方市社会福祉協議会



## 情報の広場

### 不登校・ひきこもり学習会 ひとりではないと気付いて…

令和4年の小中学校における不登校者数が過去最多の29万9048人になったことが、文部科学省が令和5年に公表した調査結果から明らかになりました。また、ひきこもり者数が15歳から64歳の生産年齢人口において、推計146万人、50人に1人がひきこもり状態であるとわかりました。

不登校やひきこもりに至る原因やきっかけは多様です。学業成績の低下や受験の失敗、いじめ等、様々な挫折体験から始まることも多いのですが、原因やきっかけがはっきりしないです。この機会に、当事者のご家族、関心をお持ちの皆さま、一緒に考えてみませんか？

- 日時 令和6年11月10日(日) 13時30分～15時30分
- 場所 直方市中央公民館2階(第1学習室)
- 講師 ひきこもり支援相談士 安永延子氏
- 参加費 100円(18歳以下無料)
- 主催 学校に行かない子どもを支える会
- 申込み 直方市社会福祉協議会  
またはQRコードまで



### 直轄地区 障がい者等地域自立支援協議会 権利擁護部会 講演会

障害のある方の身近な生活の様子やその工夫を実際に聞き、障害について「日常生活を知る、考える、体験する」イベントを開催します。

講演会のほか、シンポジウムや障害に関する体験、料理教室、クイズラリー、販売会も予定しています。地域での共助、相互理解につながる機会になりますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

- 日時 令和6年11月30日(土) 10時～13時
- 場所 直方市中央公民館1階(大会議室)
- テーマ 「知らんとわからん  
～障がい理解と地域での暮らし～」
- 講師 栗田陽子氏  
パネリスト  
①栗田陽子氏  
②NPO法人学びあい理事 伊藤恵理子氏  
③ピープルファースト直方 船本静剛氏
- 参加費 無料
- 問合せ 直轄地区障がい者基幹相談支援センター  
かのん  
電話(0949)24-11551  
Mail kanon-kikan@wind.ocn.ne.jp

### 図書室



### 「サンショウウオの四十九日」

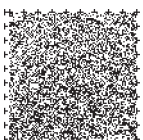
第171回芥川賞受賞作品  
著者 朝比奈 秋  
発行 新潮社直方市  
直方市立図書館 所蔵

周りからは一人に見える。でも私のすぐ隣にいるのは別の私。不思議なことはなにもない。けれども姉妹は考える。隣のあなたは誰なのか？そして今これを考えているのは誰なのか？同じ身体を生きている姉妹。その驚きに満ちた普通の人生を描く。

肉体だけでなく脳も共有しているために思考や記憶が混じりあう。二人が自我の境目を行き来しながら生と死について巡らせる思いを、視点を頻繁に入れ替える手法で描かれている。

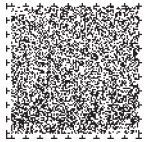
今、最も注目される作家が医師としての経験と驚異の想像力で人生の普遍を描く世界で初めて出会う物語。

(広田)



「福祉なんでも相談」受付中！お困りのことがあったらお気軽にご相談ください。





ご寄附ありがとうございます

令和6年6月11日〜令和6年9月10日  
6件 合計金額 260,261円

(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)



### 香典返し寄附金

匿名 1件

### 一般寄附金

ひびしん同友会

株式会社リーフデザイン北九州

匿名 1件

未使用(書き損じ)はがきと切手

匿名 2件

### 社協会員のご紹介

令和6年6月11日〜令和6年9月10日  
33件 合計金額 368,000円

(お名前は承諾された方のみ掲載、敬称略)

#### 個人会員

- 大久保裕子
- 安永 秀子
- 匿名 8件

#### 団体会員

- のおがたわくわく実行委員会
- 植木校区民生委員児童委員協議会
- RAMENS LABO. ATAKA

### 食品寄贈

株式会社ダイナム様より、市内の子ども食堂等に対しお菓子(令和6年度能登半島地震で被災された石川県への復興応援として、能登の塩キャラメルプリン160個)のご寄附をいただきました。

また、ダイナム職員様により、子どもたちの夏休みの思い出作りとして射的ゲームの催しの開催、食材仕分け作業の手伝いなどもしていただきました。ダイナム様の温かいご支援本当にありがとうございました。



### 一般寄附

ひびしん同友会様より、社会貢献活動(募金活動)の一環として、ご寄附をいただきました。

いただいた寄附金は、市内の児童福祉の推進のために使わせていただく予定です。



ありがとうございました

### 一般寄附

株式会社リーフデザイン北九州様より、自賠責保険のご契約による寄附活動として、ご寄附をいただきました。

地域の課題解決のために大切に使用させていただきます。

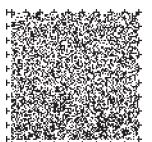


### 編集後記

日本は昔から自然災害の多い国と言われていました。が、数年前から多発するようになつたように思えます。地震を例にとると、東日本大震災、熊本地震、今年のお正月の能登の大震災、雨も又然りで集中豪雨が日本だけでなく世界の至る所で被害をもたらしていると報じられています。原因は地球温暖化と言われ、二酸化炭素を削減しなければならぬが、「より便利により早く」と願っている今の社会では至難の業と言わざるを得ません。予報は出来ても予防は出来ない大自然の前では人は無力だと思つておきます。

今日の太陽は一週間前より南から顔を出していました。大自然と調和した生き方を模索しなければと思うこの頃です。

(石黒)



車いすなどの貸し出しをしています。詳しくはお問い合わせください。

